

第18回 いずみ愛と平和のコンサート

第18回目を迎えた「いずみ愛と平和のコンサート」は8月の最後の日曜日28日に、和泉コミュニケーションセンター3階ホールで行われました。出演者も含めて約250人が参加しました。



今回は第1部では、泉北教組の新歓フェスタのゲームコーナーやキャンプファイアー講習会でおなじみの、鶴山台北小学校の宮下牧三先生を招いて、「宮下先生とあそぼー」ということで、会場のみ

なさんとゲームをしました。「ぞうれつしゃがやってきた」のコンサートということで、自宅から象のぬいぐるみを連れてきてくれたり、ゲームの設定を象にからめてくれたりと、参加した子どもたちも、大人も巻き込んで、

楽しいひとときをすごすことができました。第2部の「ぞうれつしゃ」につながっていく第1部になりました。

第2部の、合唱構成「ぞうれつしゃがやってきた」は、5月21日から練習を続けてきました。今年は、子どもたちが23名、ソプラノ20名、アルト11名、男性6名での合唱でした。今年は子どもたちの人数が多かったのも、元気な合唱にりました。

参加してくださった方の感想を紹介します。
第1部(宮下先生とあそぼー)
・子供たちの楽しそうな動きがいじらしく心が和みました。
・楽しかった!!うちの学校にもあんな先生いてほしいです。
・ゲーム楽しかったです。童心に戻りました。職場でも実践してみようと思



います。
・子ども、大人も一緒に楽しんでいて良かったです。

・とても楽しかったです。昔保育をしていたものとして、「先生のように、遊びを子どもに提供できたら(いいな)よかったのに!!」と今更のように思いました。先生のお人柄がなせるワザなのだろうな!!と感じました。

第2部(合唱構成「ぞうれつしゃがやってきた」)
・初めてチケットを買って、拝見、拝聴、感激!!私はスタンディングオベーション「ブラボー!!」で立とうとしましたが、誰もそんな状態ではなかつ

たので、中腰で力いっぱい拍手。子供たち、ひとりひとりにハグしたかったです。

・とても感動しました。孫も一生懸命に口を開けて、歌っていました。
・すばらしかったです。涙が止まらなかった。

・歌声に感動しました。小さな子どもたちが一生懸命歌っていてすてきでした。子どもたち、小さい人が多かったのに最後までしっかり歌えたことがとても感動しました。男声6人でしっかりささえていらつしゃりふくらみを持って歌を作り上げていて素敵でした。女声もやわらかくみんなをつつみこんでいました。本当にありがとうございました。

全体を通して
・とても良い企画だと思いました。もっとたくさんの方に参加してほしい、聴いてほしいと思います。今日は少しの時間でしたが、感動しました。ありがとうございました。

・構成、歌声共に良かったです。戦争は絶対にだめ!!ほんとに感動しました。

・また来年、子どもを参加させたいと思います。
・ずっと続くことを願っています。

・最近国内外をとわず、きなくさくなってきた状況の中で、この題材を取り上げることは、「子どもたちに、平和な世界を残すため」にも、とても大切なことだと思います。エールをおくります。いつまでも唄い続けて、平和を願うことを、みんなに知らせてゆきましょう!!

いずみ愛と平和のコンサートには、歌が大好きで平和を願う人たちが、毎回集まってくれます。いつも参加してくれる人、初めて参加された人、親子で歌ってくれた人、お孫さんといっしょに歌ってくれた人、みんながひとつになつて「ぞうれつしゃ」の世界を作り上げてきました。思いが伝わったコンサートでした。

子どもたちのための最善の教育条件を確保するために泉北教組はがんばります。